

2021年4月20日  
社会福祉法人 飛鳥  
理事長 栗林 伸治

## 当施設職員における新型コロナウイルス感染症発生と対応について

当施設職員1名について、4月19日（月）に新型コロナウイルス感染症陽性と判明いたしましたのでお知らせします。

感染者：特別養護老人ホームはなまる共和国に勤務する職員1名
経緯：4月16日（金） 出勤（症状なし）
4月17日（土） 公休
4月18日（日） 午前中同居家族の陽性が判明した段階で早退（症状なし） 夜に微熱・咳の症状が現れる
4月19日（月） 午前中にPCR検査を受け、午後に陽性が判明
最終出勤日：4月18日（日）
事業所の対応：4月18日（日）に同居家族の陽性報告を職員から受けたため、その後同日中に当該職員の行動範囲の消毒作業を実施。4月19日（月）陽性と判明後保健所に報告。
PCR検査の実施：事業所内の全職員は4月21日（水）に検査を実施予定 入居者様も4月21日（水）に検査を実施予定
事業所の運営状況：ショートステイ、入居共に新規の利用は中止

当施設は、感染症予防及びご利用者様と職員の健康を守るため、ご利用者様の健康管理、職員の毎日の検温とマスク着用、手洗い、手指消毒の徹底を指導しており、体調不良がある場合は、出社せず、医療機関を受診するよう指示しております。また、いわき市保健所の指導の下、PCR検査を実施いたします。

今後、新しい情報が入りましたら速やかにホームページで、公表してまいります。皆様におかれましては、なお一層のご協力をお願いするとともに、感染された職員のご家族の人権尊重、個人情報保護に関して、ご理解とご配慮をお願い申し上げます。感染拡大防止に引き続き、万全の対策で取り組む所存で御座いますので、ご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。